

乗務員教育記録簿用紙

西北交通株式会社

乗務員への指導・監督の記録

実施月日 令和 6 年 / 月 24 日

時 間 8 時 40 分 ~ 10 時 00 分

場 所 北上本店営業所

検
印

非公開

非公開

営業所名 北上本店営業所 北上さくら営業所 矢巾営業所

【一般的な指導事項】

- ①事業用自動車を運転する心構え
- ②事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項
- ③事業用自動車の構造上の特性
- ④乗車中（運行中）の旅客の安全を確保（シートベルトの着用等）するために留意すべき事項
- ⑤旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項
- ⑥主として運行する経路若しくは、経路又は営業区域における道路及び交通の状況
- ⑦危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法
- ⑧運転者の運転適性に応じた安全運転の指導
- ⑨交通事故に関わる運転者の生理的（睡眠不足等）及び心理的要因並びにこれらへの対処方法
- ⑩健康管理の重要性
- ⑪安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法
- ⑫ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対して
ドライブレコーダーにより必要な指導を行う
- ⑬⑭のドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する
- ⑭非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導

- ※ 健康管理の重要性
- [疾病に起因する交通事故事例の説明及び定期健康診断等による生活習慣病の改善を図る指導]
- ・ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハットの共有（運転者の運転特性に応じた安全運転の指導）
 - 1 生活習慣病の危険を知る
 - ①健康を阻害しやすいバス運転者 ②健康起因事故は脳・心臓疾患が多発
 - 2 肥満・メタボリック症候群
 - ①肥満と高血圧などが合併すると危険 ②自覚症状がない段階で早期発見・生活改善を
 - ③睡眠時無呼吸症候群にも注意
 - ・ 3 生活習慣の改善による病気予防
 - ①食生活の改善 ②適度な運動の習慣 ③睡眠の質を高める
 - 4 ストレスチェックによるメンタル面のケア
 - ①50人以上の事業所で義務付け ②ストレスチェックの例 ③医師などに評価してもらう仕組みを作ろう。
 - ・ ヒヤリハットで学ぶ
 - ヒヤリハット体験の報告や運転にかかる苦情の申し出、又は事故が発生した場合には当該運転者に対してドライブレコーダーにより必要な指導を行う。
 - ・ ドライブレコーダーの記録を活用する
 - ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験を共有する。

	※ 1月の重点管理（1年間の安全運転テーマを設定しよう）
	【年始の安全運転宣言】 掲げよう 安全運転 無事故の決意
指導・教育の内容	● 事業所の安全運転テーマを設定する
	今年1年間、事業所で取り組む安全運転のテーマを設定する。テーマを運転者から募ることで安全意識は高まる。
	● 前年の事故・違反の統計を周知する
	前年に発生した事故・違反をグラフ等にまとめて周知する。発生頻度の高かった事故・違反は、防止策を検討する。
	● 社内規定を見直そう
	過去に設定した社内規定は、形骸化していたり認知度が低下しているおそれがある。規定を見直し、改めて運転者に周知する。